

河原第三町内会サロン



6月14日、梅雨の合間の爽やかな午後、河原第三町内会にサロンが立ち上がりました。代表者の村尾様やお手伝いして下さる方々は、何名来られるかハラハラ見守られていましたが、33名の地域の方が参加下さり、安堵の笑顔を見せられたのがとても印象的でした。

この地域は、住宅地として開発され、約45年となりますが、地域で集う機会や場所がなくなり、今回のサロンの立ち上げを皆さん待ち望んでおられていた様子で「元気してた?」「私の事覚えてる?」と久しぶりに会われた方と、お菓子やコーヒーなどを頂きながら積もる話に花を咲かせておられました。

毎月第4金曜日13:00~15:30に開催されます。私たち地域包括支援センターも微力ではありますが、健康相談や健康講話などでお力添えできればと思っております。

西本町1丁目老社会 いきいき百歳体操

7月、西本町1丁目の老社会の方々が中心になり、金剛浦公園まちづくりセンター（公園横の旧交番）にて、いきいき百歳体操が立ち上がりました。毎週月曜日と木曜日の8:30から開催され、体操後に茶話会も予定されています。「今の体調を維持して、周りに迷惑をかけないようにしたい。」「おしゃべりも楽しみ♪」と、90歳代の方も毎回参加され、皆で盛り上げていこうという機運がみなぎっている活気のある、とても明るいグループでした。



美乃利ふれあい喫茶

4月に美乃利ふれあい喫茶が立ち上がりました！開催日時は第4月曜日の9時~12時で、町内の方が対象で毎回70~80名の方が参加されています。



代表の長永様によると「目標は100名です！」と力強く言われ、まだまだ地域の方に開かれたつどいの場をめざされているようです。また、月ごとに趣向を凝らしスタッフ10名で手作りのおやつ等をご提供され、和やかな雰囲気の中たくさんの会話が行き交うとても活気のある会場でした。何よりも代表者様はじめスタッフの方々の素敵な笑顔が輝いています。この喫茶を地域のふれあいの場として活用していきたいという意気込みを感じました。来月のおやつは何か今から楽しみです！素敵な看板がお出迎えしていますよ♪

加古川町内多職種連携研修会

7月12日、加古川福祉会館の大ホールにて、加古川町内の医療・介護・障害などの事業所の職員さんや、地域の民生委員さんやボランティアの方など、78名の多彩な職種の方に大集合していただき研修会を開催しました。関係性の構築が難しく感じられる精神障害を持つ方への支援を考えていく内容でした。平野こころのクリニック院長、平野吉彦医師のご講義の後、事例を検討するグループワークを行い、多職種による意見交換がなされました。



グループワークで民生委員さんが地域での実体験などをお話くださったことは、他の職種にはこれまでに触れたことのない情報であり、また、今後の連携づくりの良い機会になったとのご意見がいただけました。

次回は11月20日(火)に開催予定で、看取りについて西村医院の谷田医師を講師にお招きいたします。

認知症サポーター養成講座



6月28日 30名
加古川民生児童委員協議会

7月20日 173名
加古川市役所 福祉部職員

8月7日 108名
加古川寿大学OB会

日頃から地域の高齢者の見守り活動を行われている民生委員さんならではの意見として、ご家族が認知症を認めたくない気持ちが強くある時の対応も考えていきたいと言われていました。

また、加古川市役所の福祉部職員向けに養成講座を開催し、6回に分けて開催した内の1回をかこがわグループが担当しました。173名の職員さんが参加され「認知

症の人や家族にやさしいまち かこがわ ~地域のみんなが応援団~」という加古川市のキャッチフレーズに向けたまちづくりを目指して、連携をより深めることができたのではないかと感じました。

そして、高齢者大学OB会の皆様からは、ご自身の地域では実際に認知症の高齢者のサポート体制ができているという素晴らしいご意見がありました。

ご協力いただいた講師役のキャラバンメイトの皆様に、感謝申し上げます。



介護ほっとカフェ リフレッシュバス旅行



9月5日にリフレッシュバス旅行を実施し、神戸市長田区にあるサービス付き高齢者住宅「ルミエールしかまつ」を見学してきました。認知症ケアに特化した高齢者住宅で、地域の医療や介護に長年の実績をもつ「はやしやまクリニック」が運営していることもあって医療面でのサポート体制も充実しており、参加者から感心の声が多くありました。

その後、神戸ワイナリー農業公園で昼食を召し上がり、ワインショップや農協市場館「六甲のめぐみ」でのお買い物を楽しんでいただきました。

「介護に役立つこと」+「リフレッシュできること」を目的として、毎年1回リフレッシュバス旅行を企画していますので、来年も楽しみにしていただけたいと思います♪



認知症地域支援推進員出前講座

6月6日、市民病院の光ホールで開催された東播臨海地区認知症連絡会の1コマとして、認知症地域支援推進員の役割と活動報告について講演させていただきました。また、6月25日にはニッケケアサービスの職員様に向けて、同様の出前講座をさせていただきました。

介護保険サービス以外にも認知症の方や家族を支援する取り組みが多数あることを知っていただくとともに、誰でも住み慣れた地域で安心して生活できる「地域包括ケアシステム」の構築に向けての顔のみえる関係づくりにつながったのではないかと思います。



加古川町内ケアマネジャー研修

8月24日、総合福祉会館にて、加古川町内のケアマネジャー対象に、市役所介護保険課の管理係長の芦澤様、給付係長の高田様を講師にお招きして「平成30年度改正介護保険法について」と題してご講演をいただきました。また、在宅医療介護連携支援センターのコーディネーターより、同センターについてのお話を伺いました。これまでもたびたびと触れてきた内容をよりわかりやすく、新しい制度の運用についても、ケアマネジャーの皆様と一緒に学べる良い機会となりました。



氷丘地区町内会連合会

9月13日、氷丘地区町内会連合会の会長会議にて、地域包括支援センターの役割や活動内容などをお伝えさせていただきました。氷丘地区には21の町内会があり、日頃から町内会のお力をお借りすることも多く、センターのことを知っていただく良い機会を頂戴しました。今後も地域の方と連携し、安心して生活できるまちづくりの一助になれるよう努めていけたらと思います。

